早稲田大学校友会　練馬稲門会ゴルフ部会会報

ねりとうGOLF

2023 年第２号　　Vol. 30

《会長挨拶》2023（令和 5）年上半期の振り返りと下半期に向けて

ゴルフ部部会長　三宅成嘉

このねりとう G の会報が皆さんのお手元に届くのは、夏真っ盛りのころでしょうか。

ともあれ、3 月からスタートし、6 月迄の 4 回何とか天候に恵まれ、プレーできたことは会員の皆さんの日頃の心構え・はたまたゴルフの神様のお陰かと感謝の気持ちでいっぱいです！また優勝された方々の顔ぶれも様々でこれも、ねりとう G の良さかもしれません。

下半期に向けて、7～8 月の交流塾もあり、熱中症に留意されながらも、なお一層腕を磨かれることでしょう。

さて、9 月からまた 12 月迄月例コンペが始まりますが、ひとつ残念な事が 6 月コンペ時に発生し、不幸中の幸いなことに大事にはいたりませんでしたが、プレー中の打球についてはくれぐれもお互い注意したいと思います。けがをされた方には、心からお見舞い申し上げます。皆さんにとってはあたりまえのことと思いますが、今一度他のプレーヤーの打球、また同組のプレーヤーの位置関係などに注意し、お互い声を掛け合って、楽しく、安全にプレーするため、緊張感をって臨みたいと思います。

尚 10 月 31 日（火）には、高坂 CC にて　練馬稲門会創立 45 周年の記念の盛り上げとして　ゴルフ部会の会員のみならず、練馬稲門会の皆さん、また 23 区内の同ブロックに所属する稲門会にも声掛けをして少し大きなコンペを予定しております。皆さんの奮ってのご参加を期待しております。

2023 年下半期コンペ予定

2023 年下半期のコンペ予定は、下表のとおり 9 月 26 日からスタートします。 9 月からの秋冬コンペも、晴天のもとで、思いっきり楽しくプレーしましょう。みなさん、奮ってご参加ください。

月度（通算回数）	期 日（曜日）	開催コース
9月度（218回）	9月26日（火）	清澄ゴルフ倶楽部
10月度（219回）	10月31日（火）	高坂カントリークラブ
11月度（220回）	11月21日（火）	武蔵の杜カントリークラブ
12月度（221回）	12月12日（火）	入間カントリー倶楽部

（注）10 月度コンペは、ゴルフ部会としての練馬稲門会 45 周年関連行事として、いつもより規模が拡大されます。（前期会報誌の予定告知から日時・場所が変更となっていますので、ご留意ください。）

月例コンペ成績

◆３月度（第214回）月例コンペ

3月8日（水）
高坂カントリークラブ
優勝：蔵本武紀（1963年 商）

［個　人　成　績］

優勝	蔵本武紀	71.4（95 H23.6）
2位	斎藤壽士	75.5（103H27.5）
3位	根岸周平	77.3（93 H15.7）
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	大堀博之	93（46＋47）

年もハンディキャップも改まった今年３月、高坂カントリークラブにおいて練稲ゴルフコンペで優勝の美酒に浸ることが出来ました。大体私が上位入賞出来るのは会員の皆さんが優勝や上位入賞でハンディキャップが上がった後、どさくさに紛れて入賞するというのがいつものパターンでしたが、今回一緒にラウンドして頂いた飯島さん、青山さん、三神さんと楽しい雰囲気でプレイ出来た事と、なだたる強豪が調子を崩され、更に飛バズ’乗ラズ’入ラズの３ズのゴルフが飛バズは相変わらずでしたが、後は、たまに乗リ’たまに入リと普段より良かった事です。更に練稲ゴルフでは過去 5 回優勝させて頂いていますが、4 回が高坂ｶﾝﾄﾘｰです。

これは、たまたまではなく、面倒をみてくれたキャディーさんの的確なアドバイスを頂いたものと感謝して居ります。このような事は未だお会いした事は有りませんが支配人の、たゆまぬ指導育成によるものと思っております。末筆ながら、毎回コンペを企画して頂いております部長さんを始め幹事の皆さんに感謝をしつつ筆をおきます。

◆４月度（第215回）月例コンペ

4月20日（木）
越生ゴルフクラブ
優勝：飯島孝（1967年 法）

［個　人　成　績］

優 勝	飯島　孝	67.6 (91 H23.4)
2 位	戸津川隆久	70.8 (89 H18.2)
3 位	高山　洋	71.0 (105 H34.0)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	高橋　寛	80 (38 + 42)

令和５年４月コンペで優勝して

この日はインスタートでしたが、ドライバーが真すぐ飛び距離も出ているなあという印象でした。ドラコンホールの１６番では自分が驚くほど飛んでいました。それでもインのスコアーは４９でした。しかしアウトに回ってからパー、パーのスタートで気分を良くしたのか、ショート二つともパーオンしその内の５番ではバーディが取れ結局アウトではバーディ一つパー四つで４２となりトータル９１で回れました。改訂されたハンディキャプの助けも借り優勝できました。またアウトでドラコン、インでニアピン二つを頂きうれしい限りです。

これからは HD がきつくなり優勝は望めませんがハーフで５０を切り９０台で回ることを目標にしてプレーをしていきたいと思っております。

最後にご一緒頂きました戸津川隆久さん、齋藤栄子さん、黒河佳代子さん楽しくリラックスしてプレーさせて頂きました。ありがとうございました。

◆５月度（第216回）月例コンペ

5月17日（水）
鳩山カントリークラブ
優勝：北島秀樹(1977年 理工)

［個　人　成　績］

優 勝	北島秀樹	75.4 (98 H22.6)
2 位	大堀博之	77.7 (93 H15.3)
3 位	小林康孝	78.0 (97 H19.0)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	大堀博之	93 (43 + 50)

２回目優勝ありがとうございます

図らずも２回目優勝をさせていただきました。感謝です。前回も本当に晴天の霹靂でただただ優勝できたことへの感謝しかなく、と言っていましたので、今回は大感謝です。実際ハンデを 22.6 も頂いていましたので優勝しないといけませんよと言われてもおかしくないのかもしれません。

今回は本当に久しぶりに、女性お二人（渡部さん、宇根さん）とご一緒させていただきました。

渡部さんは、よく飛ばします。レディースティーから男子と変わらないくらいに。宇根さんはアプローチがとてもお上手です。しっかりとグリーンに乗せる技は、半端ではありません。そんな様子を垣間見させていただくうちに、少しずつ冷静な対応ができたのかと思います。そして、もう一人の男子セミプロ（西水流さん）は、よく飛ばし、しっかりと乗せる技をお持ちの方で、自然と闘争心をそそられたと思います。

やはり、よいメンバーに恵まれることが優勝へ繋がるのかと、思います。

また、ご一緒できることを願っています。ありがとうございました。

◆６月度（第217回）月例コンペ

6月8日（木）
石坂ゴルフ倶楽部
優勝：青木和弘(1977年 理工)

［個　人　成　績］

優 勝	青木和弘	68.8 (95 H26,2)
2 位	西水流富男	96.6 (97 H27.4)
3 位	斎藤壽士	70.2 (95 H24.8)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	根岸周平	90 (44 + 46)

なかなか都合がつかず、6 月の月例への参加申込は期限を大分過ぎた日に空きがあれば入れて下さいと幹事の北島さんにお願いしました。当日は根岸さんがリーディンボードのトップを走っていたので、邪魔しないようにと気をつけながら同組の斎藤さん・西水流さんと回っていました。石坂ゴルフ倶楽部のグリーンは 2 段グリーン 3 段グリーンとなっているだけでなく、傾斜面の中腹にピンが切ってあり、大変難しいパッティングになっていました。そこで私は自分の読みはあきらめキャディーさんに全面的に頼ることにし、言われた通りのポイントに打つよう心がけました。我々の組についてくれたキャディーさんは、愛想はよくないが実に的確でした。我々の組の 4 人が 1・2・3 位、ベスグロを占め、全員賞品を獲得できたのはキャディーさんのおかげでした。もう少し愛想がよければなあ、などといってごめんなさい。次回もよろしくお願いしますと心の中でつぶやいた次第です。

会員サロン

新入会員

野田貞之さん(練馬区豊玉北)

この度、ゴルフ部に入会した野田貞之と申します。１９５８年９月３日生まれ、出身は大泉学園で大泉小、中から高等学院に進み、政経学部を１９８１年３月に卒業しました。その後、学生の時からアルバイトでお世話になった叔父の会社に入社し、現在に至ります。埼玉にある会社はサービス業で飲食、清掃、警備、請負等を営み、子会社では高齢者住宅福祉用具レンタル・販売、患者移送サービス等を営んでいて、両社の代表取締役をしております。また、これまで、元参議院議長公設秘書、本庄市議会議長、こだま青年会議所理事長を経験し、現在は、本庄ロータリークラブ会員、本庄商工会議所監事、本庄こだま稲門会会長、大学の商議員をしています。家族は、妻と息子一人、好きな事は美味しい食事と酒を飲むことです。最後になりますが、ゴルフを楽しく続けていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

佐々木昇さん(練馬区南田中)

はじめまして。平成 20 年早稲田大学高等学院卒業、平成 27 年法学部卒業の佐々木昇と申します。

以前は藤沢稲門会に参加し幹事を担当させていただいたのですが、この度練馬区に引っ越したことをきっかけに、練馬稲門会、そして同ゴルフ部会に参加させていただきました。

私は、漫画の影響を受けて小学校 5 年生からゴルフを始め、早稲田大学高等学院時代はゴルフ部に所属し、バックを担ぎ、目土袋片手にもって１日２ラウンドをしていました。

社会人となった今は少しゴルフから遠ざかってしまったのですが、昨今のゴルフブームを受けて、久しぶりにゴルフがしたい！と思い立ち、活動が活発な練馬稲門会ゴルフ部会に参加させていただきました。

現役の社会人で、息子もまだ 1 歳 8 ヶ月であるため、不定期な参加になるかと思いますが、皆様とラウンドをご一緒できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事会だより

活動報告

上半期のコンペを振り返って

2023 年上半期のコンペは、３月８日(水)の高坂カントリークラブでの例会から始まり、３月参加者 23 名、４月の越生ゴルフクラブ 29 名、５月の鳩山カントリークラブ 28 名、６月の石坂ゴルフ倶楽部 26 名と、晴天のもとでいずれも盛況でした。しかし、残念ながら、６月の例会で負傷事故が１件発生してしまいました。今後は、今回の反省を踏まえ、みんなで安全なゴルフを徹底していきます。

2023 年４月 20 日　越生ゴルフクラブにて

会計報告

(2023 年 1 月～2023 年 6 月)収支報告概要　単位:円

収　入		支　出	
会費	21,0000	賞品代	103,000
チャリティー	37,400	パーティー代	110,390
練馬稲門会からの補助	30,000	交流塾（１月、２月）	70,000
雑収入	0	会報誌発行費（23 年第１号）	10,580
		ゴルフ部会小誌	60,440
		その他雑費	23,300
前期よりの繰越金	268,005	次期繰越金残高	167,695
合計	**545,405**	**合計**	**545,405**

安全なゴルフを楽しむためのお願い

ねりとうGolf発足以来、幸い約30年間、大きな事故無く過ごして参りましたが、先般、6月例会のプレイ中に、プレイヤーT氏の打ったボールが同伴競技者N氏の左脚ふくらはぎ部を直撃し、完治まで約2か月の治療を余儀なくされました。

怪我をされたN氏には会員一同より深くお見舞い申し上げます。

会員の皆様には、安全なゴルフを楽しむため、「ボールの前に出ない」「前方への声掛け」原則を守っていただくようお願いします。プレイ中、前方に人影が見えたら、必ず大声で「これから打ちます。危ないですよ！！」と声を掛けてショットしましょう。カートを使ってのプレイの場合、止むを得ず、ボールの前方に出るケースがありますが、同伴競技者のプレイするボールに十分注意を払い、事故を回避できる場所での待機、万一の場合には、逃げられる態勢を取りましょう。

また、会員皆様の高齢化とともに、ゴルフ場への往復の運転も心配です。なるべくクラブバス利用可能なスタート時刻で準備いたしますが、安全運転を心がけていただくようお願いします。

（幸いにもT氏はゴルファーズ保険に加入されており、けがをされたN氏の治療代などにも対応できております。皆様には、ゴルファーズ保険への加入もご検討ください。）

競技委員長：若松常正

ねりとうゴルフ交流塾

夏のゴルフ交流塾は、7月21日(金)と8月25(金)に開催します。会場は、学園ゴルフセンター（練馬区大泉町3-26-22）で、レッスン時間は午前9時～11時です。なお、7月21日の交流塾は、参加者が13名と比較的少なかったため、みなさん市川プロよりじっくりご指導いただけたとのことです。

今年の夏は暑くて、参加を躊躇する方も多いと思いますが、交流塾はレッスンプロの指導を受けられる絶好の機会でもあります。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

編集後記

ねりとう GOLF2023 年第２号は、前回から４か月後の発行となりました。これは前号の発行が大幅に遅れたためで、これでやっと年２回発行を通常サイクルに戻すことができたと感じています。原稿を提出いただいたみなさんには、迅速な対応をしていただき、ありがとうございました。

これから、まだまだ暑い日が続きます。それぞれで効果的な暑さ対策を工夫していただいて、９月の月例会にはお互い元気な顔でお会いしましょう。新人の方々も、積極的にご参加いただき、大いに暴れてください。

（広報担当　野口宏幸）

★　『ねりとうGOLF』2023年第2号　Vol.30　　発行日：2023年7月28日
★　発行：早稲田大学校友会　練馬稲門会ゴルフ部会
★　編集：野口宏幸・渡部由利
★　印刷：(有)ヒイラギ堂　　電話：03-3933-9591